

(様式第1号)

会議録 会議要旨

会議の名称	令和7年度第8回芦屋市景観アドバイザー会議
日時	令和8年1月29日(木) 午前9時45分～午前11時00分
場所	芦屋市役所東館3階中会議室
出席者	委員 赤澤 宏樹、西野 雄一郎、松尾 薫 届出者 申請者等 事務局 岡本課長補佐、脇係員、村上係員、中西係員
事務局	まちづくり課
会議の公開	<input type="checkbox"/> 公開 ----- <input type="checkbox"/> 非公開 <input checked="" type="checkbox"/> 一部公開 会議の冒頭に諮り、出席者3人中3人の賛成多数により決定した。 〔芦屋市情報公開条例第19条の規定により非公開・一部公開は出席者の3分の2以上の賛成が必要〕 <非公開・一部公開とした場合の理由> 会議を公開することにより、当該会議の公正又は円滑な運営に支障が生じると認められるため及び審議の内容に個人情報等が含まれるため。
傍聴者数	0人(公開又は一部公開の場合に記入すること。)

○会議次第

- 1 開会
- 2 議事
 - (1) 景観地区内における大規模建築物等の景観協議について
 - ア 一戸建て住宅(六麓荘町21)
 - (2) その他
- 3 閉会

○提出資料

大規模建築物等景観協議届出書 図面一式

○審議内容

- ア 一戸建て住宅(六麓荘町21)
- 令和8年1月19日付けで届出のあった建築計画について景観協議を行い、主に下記の内容について景観アドバイザーから意見があった。
- * 計画地は、六麓荘町という地区に位置しており自然環境との調和を意識した建築物、アプローチ空間、植栽スペースを一体的に考慮した計画とし、良好なまちなみ形成に寄与する計画とすること。
 - * 建築物の配置については、建物の形態や屋根の形状だけではなく、門扉の向きや形状と合わせて効果的な位置に十分な植栽を配置することにより、通り外観への圧迫感の軽減に努めること。
 - * 植栽計画については、周辺のまちなみとの調和を大切にし、六麓荘町の特徴である六甲山系由来を中心とした樹種、重厚感が感じられる緑量となるよう計画し、潤い

のある通り外観に寄付した計画とすること。

また、樹種の選定においては、常緑樹と落葉樹、成長の早さ、葉の大きさ等、様々な要素を検討したうえで、バランスよく配置すること。

- * 壁面や屋根の主要な材料の選択においては、六麓荘町の落ち着いた色のあるまちなみとの調和に配慮すること。また、色彩においても周辺の自然や建築物との調和、連続性に配慮し、落ち着いた色を基調とすること。
- * 敷際に設ける塀や柵等は、周辺のまちなみとの調和を考慮し、無機質なものは避け自然物、自然由来の素材を用い、うるおいや表情のある囲障とすること。